

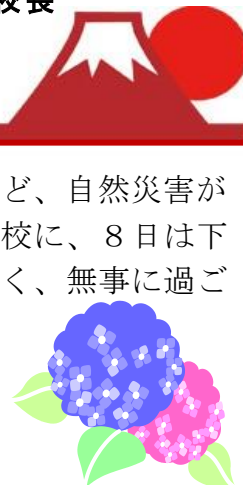


富士見

共に学び 共に育つ

～対話から創り出す～

富士見小学校校長

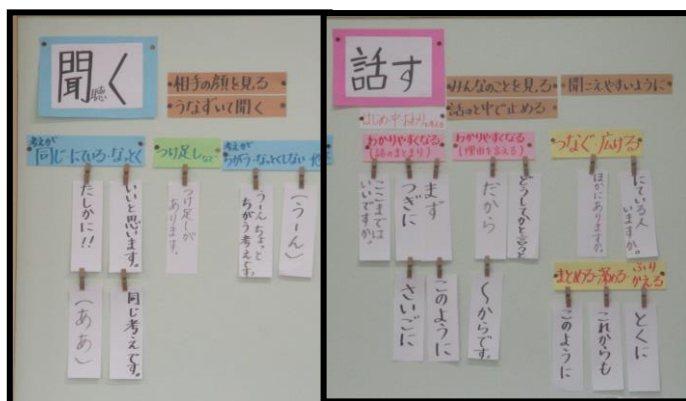
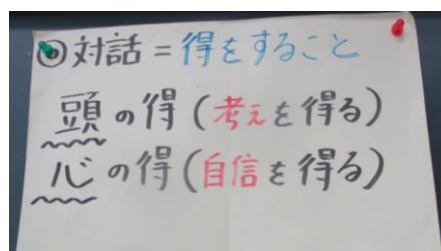


6月3日の台風、6月8日のフィリピン沖の地震による津波注意報など、自然災害が相次いでおこりました。子供たちの安全と命を守るため、3日は臨時休校に、8日は下校時刻を遅らせたり集団下校をしたりしました。どの子も大きなけがなく、無事に過ごすことができたのも、保護者地域のみなさまのおかげです。ありがとうございます。これからも子供たち自ら減災できる力をつけることができるよう、訓練等様々な活動の中で育てていきます。

学校教育目標に向けて（対話をすると呼をする！）

新年度が始まってから3か月ほどが経ちました。各学級でも、対話を意識した学級目標をつくって取組みはじめています。横断幕のようなかたちにして掲示するなど目標達成への決意が伺えます。

右の掲示物を掲げている学級があります。「対話は呼をすること」として互惠性のある対話が自他ともによいものを創り出すとしています。他の学級でも対話の基盤となる「聞くこと・話すこと」について、子供が気づいたり発したりした言葉をみんなで使っていけるような掲示が見られます。（左下）



友達の発言やつぶやきに対して、「なるほど」「私も同じですが、付け足しがあります。」など、たった一語でも友達が何らかの反応をしていくことは、次の考えを生み出す大切なものとなります。

子供たちには、たくさんの対話を通してたくさんのことを創り出してほしいと考えています。



【集団下校】

6月8日（月）津波注意報が発表されました。小田原市には13時30分頃に到着するとのことだったため、1年生の下校時刻（13時35分）を遅らせ、1～3年生と4～6年生を時間差にして集団下校することにしました。

4月から数回下校指導をしています。子供たちと一緒に歩きながら危険箇所を確認してきています。

9日の集団下校では、下校する前に担当職員からその危険箇所について場所を確認し、安全に歩くには、どうしたらよいかを考えました。自分の命を守る行動をとることができる子供たちに育てたいです。





今年度、**読書活動を推進**しています。

朝読書も日課の中で定着してきており、15 分間という短い時間でも静かに集中して本を読んでいます。その時間は子供たちがいない休日かと思うくらいにひっそりとしています。

また、隙間時間でもすぐに本を手にとって読むことができるように「ブックバック」をお願いしています。ご協力いた

だきありがとうございます。おかげで、バックには常に本が入っており、複数冊入れている子も見受けられます。

数日前に、図書室に「夏の課題図書」を揃えました。図書司書や図書ボランティアの方々に、本の表紙を使った紹介コーナーも作っていただきました。来校された際には、ぜひお立ち寄りください。



【微生物を見てみよう（6年生：理科）】

顕微鏡を使って、小さな生き物を観察しています。今回は、ミトコンドリアなどの微生物数種を観察しました。倍率を変えると、より鮮明に見ることができたり、動きがよくわかったりします。顕微鏡を見るのは一人ずつですが、気づいたことや不思議に思ったことなどを対話しながら学習を進めました。

この学習では、対象物に対する探究心を深めるなど自分自身との対話もありました。

観察記録はとても緻密で鮮明なものがたくさんあり感心しました。



【♪音楽朝会（6月10日・水）】

全校みんなで体育館に集まり、ミュージック委員会の5・6年生の企画・進行のもと行いました。校歌の歌詞クイズをしたあと、1年生も一緒に声をあわせて歌いました。

全校みんなで校歌を歌うのは、今回が初めてです。

その後、「世界で一つだけの花」を歌いました。

歌詞の言葉を大切にしながら歌いました。



授業参観（7月2日・木）について

6月3日（水）に予定しておりました授業参観ですが、台風による臨時休校のため実施できませんでした。そのかわりとして、**7月2日（木）の5時間目に実施**いたします。子供たちのがんばっている姿を見にいらしてください。ご来校お待ちしております。

